「当院における遠心分離式血漿交換療法導入後の治療経験と有用症例の検討」に関するお知らせ

　このたび、当院で治療を行った患者さんの情報を用いた以下の研究を実施いたします。
本研究は、埼玉医科大学総合医療センター研究倫理委員会の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。
本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

１．研究の対象となる方

　2025 年 12 月 18 日から 2026 年 6 月 18 日までに*埼玉医科大学総合医療センター*を受診し、血液浄化センターにて遠心分離血漿交換を実施した患者さん、及び 2020 年 7 月から 2026 年 6 月までに血液浄化センターにて膜分離式血漿交換療法を施行した患者さんを対象としております。

２．研究の目的

　当院では、血液中の病気の原因となる物質を取り除く治療として、「遠心分離式血漿交換療法」を行っています。この治療は、血液を遠心力で分離し、血しょう（血液中の液体成分）を取り除いて新しい液体と入れ替える治療法です。

本研究では、この治療を受けた患者さんの診療記録や検査結果をもとに、治療の効果や安全性、治療がどのような病気に行われているかを調べます。

この研究によって、遠心分離式血漿交換療法をより安全で効果的に行うための知見を得ることを目的としており、今後の医療の質の向上に役立てることを目指しています。

３．研究期間

　病院長の許可後～2026 年 12 月 05 日

４．利用または提供の開始予定日

2026 年 10 月 03 日

　開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

１．試料・情報の内容

　この研究で得られた患者さんの情報は、*埼玉医科大学総合医療センター*において、研究責任者である安齋　一晟が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さん

のプライバシーが侵害される心配はありません。

２．試料・情報の取得方法

血液浄化センターにて遠心分離血漿交換を実施した患者さんの採血検査を実施した際に生じた検査データおよび診療記録等を用います。

３．試料・情報を利用する者（研究実施機関）

・埼玉医科大学総合医療センター　臨床工学部　安齋 一晟

４．試料・情報の管理責任者

埼玉医科大学総合医療センター　別宮　好文

お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学総合医療センター　臨床工学部　安齋 一晟

住所：〒350-8550　埼玉県川越市鴨田 1981

電話：049-228-3708（土日祝日を除く 8：00～17：00）

〇研究課題名：当院における遠心分離式血漿交換療法導入後の治療経験と有用症例の検討

〇研究責任者：埼玉医科大学総合医療センター　臨床工学部　安齋 一晟